

2024年12月13日

関係機関の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所長 鍋倉 淳一（公印省略）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
システム脳科学研究領域多感覚統合システム研究部門
助教の公募期間の延長について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で助教を公募しておりましたが、この度、公募期間を下記のとおり延長いたします。適任者の推薦や希望者への周知をよろしくお願いします。

記

1. 職種及び人数

助教 2名（業績評価により特任助教としての採用となる場合があります）

2. 所属

（雇入れ直後）自然科学研究機構生理学研究所 システム脳科学研究領域
多感覚統合システム研究部門

（変更の範囲）自然科学研究機構の定める場所

3. 研究分野

多感覚統合システム研究部門では、柔軟な意思決定、巧みな感覚運動変換制御を支える認知機能の脳神経回路ダイナミクスを解明すべく、主にマカクザルをモデル動物とするシステム神経科学研究をおこなっています。具体的には、先端のヴァーチャルリアリティ（VR）技術を駆使して、さまざまな自然環境をリアルに再現し、多感覚統合による物体・身体の運動知覚、空間認知ナビゲーション、報酬獲得戦略、追跡・回避行動など、多様な認知行動様式を導く脳機序の解明を目指しています。

本公募では、タスク遂行下及び自由行動下におけるマカクザルの身体生理指標及び神経活動を、さまざまな手法を用いて計測・解析する人材を募集します。マカクザルを用いた研究経歴のある方が望ましいですが、マカクザル以外の動物を扱った研究の経験がある方で、心理学研究、システム神経科学研究、計算論的神経科学研究、人工知能研究に興味があり、マカクザルを用いた研究に意欲的に取り組んでいただける方の応募も歓迎します。

採用された場合は、大学共同利用機関として生理学研究所が担う重要なミッションである国内外の研究者との共同研究及び研究会やシンポジウムの開催運営等にも積極的に取り組んでいただきます。また、総合研究大学院大学の教員として大学院教育も担当していただきます。

なお、業績評価により特任助教としての採用となる場合には、下記のいずれかのプロジェクトの推進に取り組んでいただきます。

- ①科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業 CREST「VR 多次元計測による生存戦略の脳回路動態解明」
- ②日本医療研究開発機構 (AMED)・脳神経科学統合プログラム「空間認知ナビゲーションを司る多階層的な意思決定の脳回路動態」

4. 業務内容

(雇入れ直後) 3. に記載の通り

(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める業務

5. 応募資格

博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者。

6. 任期

5年。業績審査により任期更新することもあるが、通算契約期間は機構に雇用された日から起算して10年を超えないものとする（「大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所研究教育職員の任期に関する規則」による。同規則等の内容は、以下webサイト <http://www.nips.ac.jp/recruit/index.html> を参照。）

なお、特任助教としての採用となる場合の契約期間は、それぞれのプロジェクトに応じて下記のとおりです。

- ①科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業 CREST「VR 多次元計測による生存戦略の脳回路動態解明」:業績に応じ年度毎に更新で、最長2030年3月31日まで。
- ②日本医療研究開発機構 (AMED)・脳神経科学統合プログラム「空間認知ナビゲーションを司る多階層的な意思決定の脳回路動態」:業績に応じ年度毎に更新で、最長2027年3月31日まで。ただし、契約期間満了時の業務量及び労働者の勤務成績・態度・労働者の能力によっては当該研究部門の別のプロジェクトで雇用をおこない、最長2030年3月31日まで更新する場合があります。

7. 待遇

本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構の定めによる。

8. 提出書類

- (1) 履歴書 (様式※)

- (2) これまでの研究概要、志望の動機、及び今後の抱負（全体で 2000 字程度）
- (3) 論文リスト（別紙 1 ※）（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数、ページ（始めと終わりのページ、オープンアクセスジャーナルの場合は論文番号）、発行年を記入すること。原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。英文と和文は区別して記入すること。印刷中論文は含むが、投稿中論文、査読前論文（bioRxiv 等）、準備中論文は含めないこと。項目ごとに通し番号をつけ、下記の主要論文の番号に○をつけること。）

(4) その他参考資料（別紙 2 ※）

(5) 主要論文 3 編以内の PDF ファイル

(6) 推薦書（1 通以上、別添様式※を使用、推薦者からの別送可）

* (1)、(3)、(4)、(6) の様式 (※) は、以下の URL からダウンロードしてください。

(<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>)

* 上記の提出書類 (1) ~ (6) を PDF 形式で作成し、(1) ~ (5) については一つの PDF ファイルに集約してください。

9. 公募締切

2025年1月15日（水）正午（日本標準時間） 提出書類の電子ファイル必着

10. 赴任時期

決定後、出来るだけ早期の赴任を希望する。

11. その他

(1) 男女共同参画

- ① 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- ② 生理学研究所は、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③ 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用しません。

12. 提出方法及び提出先、注意点、並びに問い合わせ先

(1) 提出方法、提出先

- ① 応募者は、自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係（以下「人

事係」と言う)へ、Eメール(宛先: r7113@orion.ac.jp)で、「氏名」「所属」「電話番号」及び「Eメールアドレス」等を明記の上、応募の意思がある旨を連絡してください。

- ② 人事係より応募者へ、応募書類(電子ファイル)の提出方法及び提出先を連絡します。
- ③ 推薦書について、推薦者より別途提出される場合については、人事係より推薦者へ提出方法を連絡しますので、応募の意思表示をする際に、推薦者の「氏名」「所属」「Eメールアドレス」を人事係にお知らせください。

(2) 注意点

- ① 個人情報保護の観点から、いずれの提出書類(電子ファイル)についても、Eメールでの送信は行わないでください。
- ② 応募の意思表示は、2025年1月10日(金)正午(日本標準時間)までにお寄せください。

(3) 問い合わせ先

① 提出方法及び給与等待遇に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構
岡崎統合事務センター人事労務課人事係
電話: 0564-55-7113

E-mail: r7113 @ orion.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

② 研究内容に関すること

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地
大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
システム脳科学研究領域 多感覚統合システム研究部門
教授 佐々木 亮

E-mail: rsasaki @ nips.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

生理研ホームページ: <http://www.nips.ac.jp/>

<https://www.nips.ac.jp/research/group/post-67/>